

草の根技術協力（草の根協力支援型）案件概要表

I. 事業の概要	
1. 対象国名	カンボジア
2. 案件名	カンボジア産アロマオイルの品質向上プロジェクト～一村一品の確立を目指して～
3. 事業の背景と必要性	カンボジアは近年急速な経済成長を遂げているものの、国内で生産できる加工品や製品の量や種類は依然として限られている。このため多くの加工品や製品を輸入に依存している一方で、国産農産物の多くは未加工のまま安価で近隣諸国に輸出されているなど、国内バリューチェーンの構築に向けた国産原料を使用した加工品の生産や品質向上が喫緊の課題となっている。スバイリエン州農村地域では、メラルーカ樹林を活用した精油生産が活発に行われているが、国外へ安価に流出していることや、その生産性や品質の向上ならびに国内市場の確立などの必要性が明らかになってきた。
4. プロジェクト目標	プロジェクト対象地域において、地方生産者が適用できるカンボジア産メラルーカ精油の生産環境や品質向上に必要な改良技法が見出される
5. 対象地域	スバイリエン州 Svay Teab 郡（精油生産者約 100 世帯）、カンボジア王立農業大学（RUA）、スバイリエン大学（SRU）
6. 受益者層 （ターゲットグループ）	RUA と SRU の教員・学生、スバイリエン州 Svay Teab 郡のメラルーカ精油生産者約 100 世帯（約 400 人）
7. 生み出すべきアウト プット及び活動	<p><アウトプット></p> <ol style="list-style-type: none"> カンボジア産メラルーカ精油の生産性と品質向上のための精油生産改良技法と品質評価基準が確立される アウトプット 1 で確立した精油生産改良技法について、地方生産者が活用できるように最適化する 最適化された精油生産改良技法の地方生産者への普及に向けた準備が整う <p><活動></p> <ol style="list-style-type: none"> 精油製法（蒸留、冷却、分離、精製、装置設計・分析を含む）の改善・効率化と精油品質保証のための分析マニュアルの作成 地方生産者に対する改良技法の導入と追加課題の反復試行 精油品質管理のための定期モニタリングと精油生産改良技法に関する研修マニュアルの作成
8. 実施期間	（西暦）2026年3月～2028年5月（2年2ヵ月）
9. 事業費概算額	9,971,899 円
10. 相手国側実施機関 （カウンターパート）	Royal University of Agriculture (RUA ; カンボジア王立農業大学)
II. 団体の概要	
1. 実施団体／指定団体	国立大学法人 東北大学
2. 主な活動内容	建学以来の伝統である「研究第一」と「門戸開放」の理念を掲げ、世界最高水準の研究・教育を創造し、研究の成果を社会が直面する諸問題の解決に役立て、指導的人材を育成することによって、平和で公正な人類社会の実現に貢献する。